

温室効果ガスの削減目標達成に向け 現行の「CO₂削減CO₂プラン」改訂へ

議員 本市では、平塚市環境基本計画の改訂に合わせ十八年度に「平塚市地球温暖化対策地域推進計画」を策定した。この計画では二酸化炭素など

温室効果ガスの削減目標を達成するためにどのような取り組みを。環境部長 目標を達成するには、計画の重点取組行動を確実に推進するこ

とが重要と考えている。このため、地球温暖化対策地域推進計画のパンフレットを作成し、市民へ周知を図り、地球温暖化対策への理解を深め、実践活動を促していく。

議員 削減目標を達成するための具体的な施策について聞きたい。

環境部長 現行の「ひらつかCO₂削減CO₂プラン」を見直し、二十年度には対象を家庭・事業者・学校の三つに区分した改訂版CO₂削減CO₂プランを提案する。十六年度から実施した一般住宅用の太陽光発電システムへの補助事業は今後も継続していく。また現在までに、土屋公民館など六か所の公共施設に太陽光発電システムを設置し、二十年度は学校施設への設置も

議員 削減目標を達成するための具体的な施策について聞きたい。

環境部長 現行の「ひらつかCO₂削減CO₂プラン」を見直し、二十年度には対象を家庭・事業者・学校の三つに区分した改訂版CO₂削減CO₂プランを提案する。十六年度から実施した一般住宅用の太陽光発電システムへの補助事業は今後も継続していく。また現在までに、土屋公民館など六か所の公共施設に太陽光発電システムを設置し、二十年度は学校施設への設置も

議員 削減目標を達成するための具体的な施策について聞きたい。

環境部長 現行の「ひらつかCO₂削減CO₂プラン」を見直し、二十年度には対象を家庭・事業者・学校の三つに区分した改訂版CO₂削減CO₂プランを提案する。十六年度から実施した一般住宅用の太陽光発電システムへの補助事業は今後も継続していく。また現在までに、土屋公民館など六か所の公共施設に太陽光発電システムを設置し、二十年度は学校施設への設置も



自ら作った肥料をまく児童たち(豊田小)

リサイクルプラザでの火災

点検状況など

委託業務の内容を尋ねる

議員 平成十九年十一月にリサイクルプラザで火災が発生した。今回のように双方の責めに帰すべき事由によらない原因で滅失、毀損した場合の規定は委託業務契約の条項に設けられているのか。

環境業務課長 不測の事態、事故に対して契約書では具体的に規定しておらず、それが発生した場合や過失がない場合にはその都度協議することとしている。

議員 火災が発生したごみの貯蔵槽であるホップに設けられている点検口の設置目的を聞きたい。

環境業務課長 主にホップ下部に設置されているベルトコンベアのメンテナンスを行うために設置されている。

議員 委託業者との契約で定めている点検内容を聞きたい。

環境業務課長 点検は一日一回、朝に行っている。二十年度以降の契約につ

議員 花と緑のふれあい拠点(仮称)については、今回の反省を踏まえたように対応させるか検討中である。

議員 毎朝点検しているとのことだが、火災当日の点検時には発見できなかったのか。

環境業務課長 火災当日はホップの中に収集されたプラクルが多量に詰まり、ホップの最下部の点検口からは中を見ることができなかつた。そのため、点検口を新たに設けるなど対策を講じた。

整備進む花と緑のふれあい拠点(仮称)

「農の体験・交流の場」での事業聞く

議員 花と緑のふれあい拠点(仮称)については、平成二十二年三月に神奈川県立花と緑のふれあいセンターの開園が予定さ

れている中、周辺道路の整備も始まっているが、「農の体験・交流の場」基本計画に基づく整備事業の

議員 花と緑のふれあい拠点(仮称)については、平成二十二年三月に神奈川県立花と緑のふれあいセンターの開園が予定さ

れている中、周辺道路の整備も始まっているが、「農の体験・交流の場」基本計画に基づく整備事業の

議員 花と緑のふれあい拠点(仮称)については、平成二十二年三月に神奈川県立花と緑のふれあいセンターの開園が予定さ

れている中、周辺道路の整備も始まっているが、「農の体験・交流の場」基本計画に基づく整備事業の

議員 花と緑のふれあい拠点(仮称)については、平成二十二年三月に神奈川県立花と緑のふれあいセンターの開園が予定さ

大磯町とのごみ処理広域化 費用負担の協定を締結

議員 本市と大磯町の一市一町によるごみ処理広域化について、平成十九年十二月に「平塚・大磯ブロックごみ処理広域化実施計画」を策定したが、

現在の状況を伺いたい。

環境部長 平成十九年十二月三日に、平塚市・大磯町の一市一町基本協定を締結した。その後、平成二十年一月三十一日には、費用負担に関する基本協定、細目協定を締結し、二十年度以降の具体的な整備に向けた体制が整ったところである。

議員 施設整備に伴う本市と大磯町の費用負担の割合を聞きたい。

環境部長 実施計画に基づき、費用負担に関する協定等で施設整備に係る費用、改修費、計画支援事業についてそれぞれの負担の割合を定めている。今後の環境影響評価

業務およびPFI等アドバイザ業務の委託料については、協定に基づき大磯町がその一部を負担する予定であり、大磯町が実施する尿処理施設改修工事については、本市が工事費の一部を負担する予定である。

議員 平成十八年十月に二宮町が一市二町による広域化から離脱したが、二宮町の広域化への復帰について聞きたい。

環境部長 現在、二宮町から復帰に向けた正式な提案はない。今後、二宮町から正式に要請があれば、神奈川県、平塚市、大磯町で協議し、検討していきたい。

議員 「ふれあいセンター」と「市が計画している事業」との連携を進めるための具体的な取り組みを伺いたい。



「金田ふれあい市」での農産物直売イベント

議員 本市がセンター周辺で整備を計画している大型市民農園の状況を聞きたい。

経済部長 平成十九年六月に「大型市民農園機能整備方針」を策定して整備エリアを設定し、農地地権者を対象に説明会を実施するとともに、市民農園事業研究会を設置し講習会等を開催している。

議員 「収穫体験農園機能」の進捗状況について聞きたい。

経済部長 地元農家で組織するハッピー会が取り組む「米づくり体験事業」を継続するとともに、いちごの摘み取り農園の開設を目的とした事業研究

市議会を傍聴してみませんか

次回開催のお知らせ



- ・5月15日(木) 臨時会
- ・6月3日(火) 定例会本会議(提案説明)
- ・6月12日(木) 定例会本会議(総括質問) ~17日(火)
- ・6月19日(木) 総務経済・都市建設常任委員会
- ・6月20日(金) 教育民生・環境厚生常任委員会
- ・6月26日(木) 定例会本会議 最終日

◇湘南ケーブルネットワーク(SCN)で定例会本会議の様子をテレビ放映しています。

※生中継は午前10時(予定)から2チャンネルで、録画放映は当日の午後7時(予定)から9チャンネルでご覧ください。

編集後記

今年も多くの子供たちが夢や希望に胸をふくらませ、新たな学校、学年での生活をスタートしました。子供たちが安心して、安全な生活を送るためにも、ますます地域力の充実が求められています。

今定例会では、二十年度の当初予算が提案され、市民の皆様が税金がどのように使われるのか慎重に審議しました。また施政方針では、平塚市総合計画で描く将来の都市像の実現を目指し、市民の

視点に立った「協働によるまちづくりの推進」と成果の見える「経営型の行政の推進」に取り組むことが述べられ、活発な議論が交わされました。これからの市民の皆様に分かりやすい紙面づくりに努めますので、ご愛読をお願い申し上げます。

編集委員
須藤量久 伊東尚美
山原栄一

議長 落合克宏
副議長 松崎清子
☆ 事務担当は、議会局調査担当 電話二三一一一一(内線二三六七)です。